

車両

2016年3月末現在、東北・上越・北陸新幹線用電車1,377両をはじめ、あわせて12,960両の車両を保有しています。

その車種、形式は多岐にわたり、39カ所の運転区所などにそれぞれ配置しています。

● 車両数 (2016年3月31日現在)

車種	両数	
電車	新幹線	1,377
	在来線	10,608
	小計	11,985
気動車	508	
電気機関車	34	
ディーゼル機関車	42	
蒸気機関車	4	
客車	67	
貨車	320	
合計	12,960	

注) : E995形試験電車1両、209系試験電車6両を除きます。

■ 鉄道車両製造事業の展開

● (株)総合車両製作所近年の車両製造実績 (旧新津車両製作所、旧東急車輛製造(株)含む)

○ JR東日本向け

209系	E 531系	E 3系
E 217系	E 721系	E 7系
E 231系	E 259系	キハ E 130系
E 233系	E 655系	キハ E 200系
E 235系	E 657系	HB-E 300系
E 129系	E 353系	HB-E 210系
		EV-E 301系

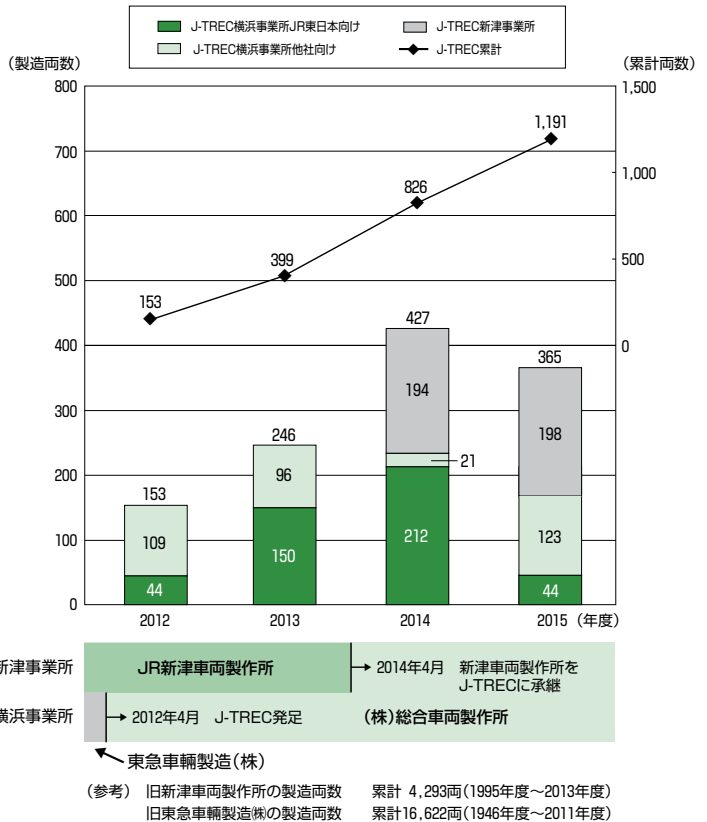
○ JR東日本向け以外

【国内】

東京急行電鉄	6000系 7000系	京成電鉄	3000形 AE形
京浜急行電鉄	新1000形	東京都交通局	10-300形
小田急電鉄	4000形	南海電気鉄道	12000系
京王電鉄	1000系	相模鉄道	11000系
横浜シーサイドライン	2000型	静岡鉄道	A3000形

【海外】

アイルランド国鉄8520系
タイ・バンコクパープルライン向け車両



■ 主な新型車両の導入線区

● JR発足後に導入された新型車両の使用状況（新幹線・特急車両）

(2016年3月31日現在)

	形式	列車名	主な運転線区と区間	両数
特急（電車）	251系	スーパービュー踊り子	東海道本線(東京・池袋・新宿～伊豆急下田)	40
	651系	スワローあかぎ、あかぎ、草津	高崎、上越(上野～前橋・長野原草津口)	54
	E653系	いなほ、しらゆき	白新、羽越(新潟～秋田)、信越	72
	253系	日光・きぬがわ	山手、東北、東武(新宿～東武日光・鬼怒川温泉)	12
	E259系	成田エクスプレス	総武本線・成田線(大船・横浜・大宮・高尾・池袋・新宿～成田空港)	132
	E751系	つがる	奥羽本線(秋田～青森)	12
	255系	さざなみ	内房線(東京～君津)	45
		わかしお	外房線(東京～上総一ノ宮・安房鴨川)	
	E257系	あずさ	中央本線(千葉・東京・新宿～松本・南小谷)	154
		かいじ	中央本線(東京・新宿～甲府・竜王)	
		さざなみ	内房線(東京～君津)	95
		わかしお	外房線(東京～上総一ノ宮・安房鴨川)	
		しおさい	総武本線(東京～成東・銚子)	
	E351系	スーパーあずさ	中央本線(新宿～松本)	60
E657系	ひたち、ときわ	常磐線(品川・上野～いわき)	170	
E655系	和(なごみ)	団臨等で使用	5	
特急（客車）	E26系	カシオペア	団臨等で使用	12
新幹線	E2	はやて、やまびこ、とき 他	東北・上越・北陸新幹線(東京～仙台・盛岡・新潟)	356
	E3	やまびこ、つばさ 他	東北・山形新幹線(東京～盛岡・新庄)	129
	E4	Maxとき、Maxたにかわ	上越新幹線(東京～越後湯沢・新潟)	192
	E5	はやぶさ、はやて 他	東北新幹線(東京～仙台・新青森・新函館北斗)	310
	E6	こまち 他	東北・秋田新幹線(東京～秋田)	168
	E7	かがやき、はくたか、あさま	北陸新幹線(東京～長野・金沢)	216

● JR発足後に導入された新型車両の使用状況（首都圏）

(2016年3月31日現在)

	形式	主な運転線区と区間	車両の特徴	両数
首都圏	E231系	山手線(大崎～大崎)	拡幅車	561
	E233系	京浜東北線、根岸線(大宮～大船)	拡幅車	830
	E235系	山手線(大崎～大崎)	拡幅車	11
	215系	東海道線(東京～小田原)ほか	2階建てグリーン車、拡幅車	40
	E217系	横須賀・総武快速線(久里浜～千葉) 成田線(千葉～成田空港) 東海道線(東京～熱海)ほか	2階建てグリーン車、拡幅車	745
	E233系	東海道線(東京～熱海)、上野東京ライン、湘南新宿ライン、宇都宮線、高崎線ほか	2階建てグリーン車、拡幅車	515
	209系	南武線(川崎～立川)		6
	E231系	中央・総武緩行線(三鷹～千葉)	6扉車、拡幅車	457
	209系	中央・総武緩行線(三鷹～千葉)	拡幅車	130
	E231系	中央・総武緩行線(三鷹～津田沼) 東京メトロ東西線(中野～西船橋)	地下鉄東西線乗り入れ用	70
	E231系 ※	宇都宮線、高崎線、湘南新宿ライン、東海道線(小田原・逗子・上野～黒磯・前橋)ほか	2階建てグリーン車、拡幅車	1,255
	209系	川越・八高線(川越～八王子)		24
	209系	常磐緩行線(綾瀬～取手)	地下鉄千代田線 乗り入れ用	20
	E233系	東京メトロ千代田線(綾瀬～代々木上原)		180
	E231系	常磐快速線(上野～取手) 成田線(我孫子～成田)	拡幅車	285
	E233系	中央快速線(東京～高尾)ほか 青梅線(立川～奥多摩) 五日市線(拝島～武蔵五日市)	拡幅車	688
	E233系	京葉線(東京～蘇我)ほか	拡幅車	240
	E501系	常磐線(土浦～いわき) 水戸線(小山～友部)	交直流	60
	E531系	常磐線(上野～水戸・高萩)	交直流、拡幅車	375
	209系	総武本線、成田線、内外房線ほか(千葉～銚子、佐倉～松岸、千葉～安房鴨川)		324
E233系	川越・埼京線、りんかい線(川越～大崎～新木場)		310	
E233系	横浜線(東神奈川～八王子ほか)		224	
E233系	南武線(川崎～立川)		210	

※訓練車5両を含む

● JR発足後に導入された新型電車、新型気動車の使用状況（地方ローカル線）

○ 新型電車投入状況

(2016年3月31日現在)

主な運転線区と区間	形式	両数
東北本線	一ノ関～盛岡	30
	黒磯～一ノ関	76
常磐線	いわき～仙台	
仙山線	仙台～作並	116
奥羽本線	米沢～青森	
羽越本線	鶴岡～秋田	20
津軽線	青森～蟹田	
田沢湖線	盛岡～大曲	24
奥羽本線	福島～新庄	84
東北本線	黒磯～石越	
仙山線	仙台～山形	4
羽越本線	新発田～村上	
白新線	新潟～新発田	E 127系
信越本線	長岡～新潟	
越後線	吉田～新潟	24
大糸線	松本～南小谷	
東北本線	黒磯～一ノ関	E 721系
仙山線	仙台～山形	
常磐線	原ノ町～仙台	EV-E 301系
烏山線	宇都宮～烏山	
羽越本線	新発田～村上	E 129系
白新線	新潟～新発田	
信越本線	長岡～新潟	
越後線	吉田～新潟	

○ 新型気動車投入状況

(2016年3月31日現在)

主な運転線区と区間	形式	両数
大湊・八戸線	野辺地～大湊	7
釜石・山田線	花巻～宮古	17
大船渡線	一ノ関～盛岡	23
北上線	北上～横手	キハ100系(ロング)
左沢線	山形～左沢	
釜石・山田線	花巻～宮古	42
花輪線	盛岡～大館	
磐越東線	いわき～郡山	19
小海線	小淵沢～小諸	18
八高線	高麗川～高崎	21
磐越西線	会津若松～新潟	キハ110系
羽越本線	新津～酒田	
飯山線	長野～長岡	18
陸羽東線	小牛田～新庄	40
陸羽西線	新庄～酒田	
気仙沼線	小牛田～気仙沼	3
八戸線	八戸～久慈	
水郡線	水戸～郡山	キハE130系
小海線	小淵沢～小諸	キハE200形
米坂線	米沢～坂町	キハE120系
大湊線等	新青森～大湊	4
五能線等	秋田～青森	
大糸線等	長野～南小谷	HB-E300系
久留里線	木更津～上総亀山	キハE130系
東北・石巻線 (仙石東北ライン)	仙台～石巻	HB-E210系

■代表車両の主要諸元



愛称 はやて、やまびこ、あさま、なすの、とき、たにがわ

形式 E2系
投入 1997年3月
最高速度 275km/h
両数 356両

- 特徴
軽量、低騒音の高速走行用車両として開発。最高速度275km/hで運転し到達時間を短縮。
- サービス設備
フルリクライニング・シート、車内情報表示装置、FM・TV音声車内輻射、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、多目的室、女性専用トイレ、荷物スペース



愛称 やまびこ、つばさ、なすの

形式 E3系
投入 1997年3月
最高速度 275km/h
両数 129両

- 特徴
新幹線区間と在来線区間を直通運転できる高速車両。新幹線区間では最高速度275km/hで運転し到達時間を短縮。
- サービス設備
フルリクライニング・シート、車内情報表示装置、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、多目的室、FM・TV音声車内輻射



愛称 Maxとき、Maxたにがわ

形式 E4系
投入 1997年12月
最高速度 240km/h
両数 192両

- 特徴
オール2階建て構造により座席数を最大限確保し、着席サービスを向上。2本を連結した16両編成では、高速列車として世界最大の定員数1,634人。
- サービス設備
フルリクライニング・シート、車内情報表示装置、FM・TV音声車内輻射、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、多目的室、売店、女性専用トイレ、車いす昇降装置



愛称 はやぶさ、はやて、やまびこ、なすの

形式 E5系
投入 2011年3月
最高速度 320km/h
両数 310両

- 特徴
国内最高速となる320km/hでの営業運転性能を有する車両として開発。
- サービス設備
可動枕つきフルリクライニング・シート、フルカラー車内情報表示装置、FM・TV音声車内輻射、改良型ハンドル形車いす対応トイレ、多目的室、女性専用トイレ・洗面所、防犯カメラ



愛称 こまち、やまびこ、なすの

形式 E6系
投入 2013年3月
最高速度 320km/h
両数 168両

- 特徴
新幹線区間と在来線区間を直通運転できる高速車両。新幹線区間では最高速度320km/hで運転し到達時間を短縮。
- サービス設備
可動枕つきフルリクライニング・シート、フルカラー車内情報表示装置、FM・TV音声車内輻射、改良型ハンドル形車いす対応トイレ、多目的室、洗面所、防犯カメラ



愛称 かがやき、はくたか、あさま

形式 E7系
投入 2014年3月
最高速度 260km/h
両数 216両

- 特徴
北陸新幹線開業に向けて開発。北陸新幹線区間の30%勾配や電源周波数 50Hz/60Hz両方に対応。
- サービス設備
可動枕つきフルリクライニング・シート、フルカラー車内情報表示装置、FM・TV音声車内輻射、改良型ハンドル形車いす対応トイレ、多目的室、女性専用トイレ・洗面所、防犯カメラ、全座席コンセント、全LED照明



愛称 カシオペア

形式 E26系
投入 1999年7月
最高速度 110km/h
両数 12両

- 特徴
新しい旅の提案として個室、食堂車、ラウンジ等の設備を整え「快適空間を実現した寝台列車」。オール2階建て車両、オール2人用個室、全室にトイレ、洗面台設置。
- サービス設備
TV(ビデオ・BS放送)、文字ニュース放送、BGM放送、トイレ、洗面台、車いす対応個室、共用シャワールーム、ミニロビー、自動販売機、食堂車、ラウンジ(インターフォン、クローク、シャワールームは一部車両に設置)



愛称 あずさ、かいじ、わかしお、さざなみ、しおさい、あやめ

形式 E257系
投入 2001年12月
最高速度 130km/h
両数 249両

- 特徴
アルミ車体。大きな窓、明るい車内で快適性を追求。空調装置を床下に搭載して車内騒音低減や低重心化をはかり、通年最適な全自動空調制御を実施。列車情報管理装置(TIMIS)の導入で主な装置との機能性向上。
- サービス設備
フルリクライニング・シート、車内情報表示装置、自動放送装置(和・英文)、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、多目的室、ドア開閉音声装置



愛称 成田エクスプレス

形式 E259系
投入 2009年10月
最高速度 130km/h
両数 132両

●特徴
1991年にデビューした「253系」で築いてきた空港特急の代名詞「N'EX」のブランドイメージをベースに、ユニバーサルデザインを採用し、快適性、セキュリティーをブラッシュアップ。エクステリアデザインは、赤・白・黒をベースカラーとした253系のブランドを継承。インテリアデザインは、日本の伝統紋様である市松紋様をデザインキーワードとしている。

●サービス設備
可動枕つきフルリクライニングシート、座席コンセント、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、多目的室、AED、4カ国語（日英中韓）対応大型液晶案内装置、ダイヤルロック式の錠を備えた荷物置場、防犯カメラ、車内インターネット



愛称 ひたち、ときわ

形式 E657系
投入 2012年3月
最高速度 130km/h
両数 170両

●特徴
E259系の基本構造や新しい技術、サービスを取り入れ、快適な車内環境、ビジネスユースへの対応、安心してご利用いただける車内設備をコンセプトとした特急形交流電流電車。エクステリアおよびインテリアデザインには借来車の梅など沿線にちなんだ配色、柄を採用。

●サービス設備
可動枕つきフルリクライニングシート、座席コンセント、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、多目的室、AED、フルカラー大型LED案内表示器、防犯カメラ、車内インターネット



形式 E233系
投入 2006年12月
最高速度 120km/h
両数 3,197両

●特徴
E231系の技術を踏襲し、主要機器を二重系化し信頼性を向上。女性専用車や優先席部分の荷棚・吊り手高さの低減、優先席エリアの明確化等のユニバーサルデザインの採用、空気清浄機の設定、液晶画面やフルカラーLEDによる情報案内の充実など、アンケートやインタビューに基づくお客さまニーズを反映したデザイン。

●サービス設備
ラジオ放送車内輻射、車内情報表示装置、車いすスペース、車いす対応トイレ(近郊タイプ)



形式 E531系
投入 2005年7月
最高速度 130km/h
両数 375両

●特徴
E231系の交流版の近郊形電車。通勤・近郊タイプでは初の130km/h運転を実施。客室床面とホームの段差縮小をはかるなどさらなるバリアフリー化を実現。

●サービス設備
ラジオ放送車内輻射、車内情報表示装置、車いすスペース、車いす対応トイレ



形式 E231系
投入 2000年3月
最高速度 120km/h
両数 2,623両（※訓練車5両含む）

●特徴
通勤・近郊タイプの基本仕様を統一し、幅広車体による混雑緩和をはかり、列車情報管理装置(TIMS)の導入により配線的大幅削減、全自動制御による空調の最適化、出区点検の自動化等のメンテナンスフリー化を実現。

●サービス設備
ラジオ放送車内輻射、車内情報表示装置、車いすスペース、車いす対応トイレ(近郊タイプ)



形式 E721系
投入 2007年2月
最高速度 120km/h
両数 92両

●特徴
低床化により客室床面を地方線区の低いホームにあわせ、ステップのない出入口としバリアフリー化を実現。幅広車体を採用し車内はセミクロスシートで、仙台空港アクセス用車両には荷物スペースを設置。

●サービス設備
駅名表示器、車いすスペース、車いす対応トイレ



形式 キハE200形
投入 2007年7月
最高速度 100km/h
両数 3両

●特徴
発電用ディーゼルエンジンで発電した電気と蓄電池に充電した電気を効果的に利用して走行する、世界初の営業運転を行うハイブリッド車両。燃料消費量のほか、窒素酸化物と粒子状物質の排出量を低減するとともに、駅停車時はアイドリングストップによりエンジン騒音を抑制。

●サービス設備
駅名表示器、車いすスペース、車いす対応トイレ



形式 HB-E300系
投入 2010年10月
最高速度 100km/h
両数 10両

●特徴
ディーゼルハイブリッドシステムを搭載したリゾート列車。主に津軽・大湊線を走行する盛岡編成、五能線を走行する秋田編成、信越地区を走行する長野編成があり、それぞれ走行地域の特徴を表す外観デザイン。環境に優しく、観光地沿線走行に相応しい車内設備。

●サービス設備
フルリクライニングシート、半個室（秋田編成）、展望室・イベントスペース、駅名表示器、液晶案内表示器、前面眺望カメラ、イベント用カメラ、車いす対応腰掛け、車いす対応トイレ、洗面台



形式 E235系
投入 2016年3月
最高速度 120km/h
両数 11両

●特徴
首都圏の通勤・通学を主とする輸送におけるさらなるサービス向上、安定性向上を目的に、従来の列車情報管理装置「TIMS」に代わる「INTEROS」の導入をはじめ、多くの新規技術を導入し、エネルギーコスト低減、メンテナンス低減を実現した次期通勤型車両のスタンダード。

●サービス設備
フリースペース、車内情報提供装置、トレインネット環境